

令和2年度 事業報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種ガイドラインに基づき、感染対策を徹底するとともに、定員等を当初予定と一部変更して実施した。

【公益目的事業】

公1	市民の健康福祉意識の醸成啓発事業、生きがいがづくり支援や社会参加の促進に関する事業及び仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	219,308,615円
		費用	222,691,762円
		人件費	117,524,397円
		物件費	105,167,365円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種講座の開催

広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及・啓発するために講演会を実施した。また、高齢者や高齢期以前の市民に対して、生きがいがづくり支援や社会参加の促進を目的とした学習機会を提供した。

(1) 意識啓発講演会	年1回	シルバーセンター	自主事業		
			0	40,944	
<p>生きがい・健康づくりにつながる最新の活動や話題を取り上げたイベントを開催し、市民の健康づくりの取り組みを推進した。</p> <p>①生きがい・健康づくりイベント</p> <p>ア) 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和2年12月5日 ◆テーマ：健やかに生きるために～食生活で気をつけたいこと 栄養に関する基礎知識やライフステージに応じた適切な栄養の改善の大切さを理解し、健やかな心とからだを保ちながら健康寿命を延伸することを目的とした講演会を開催した。 ◆参加者：65人 					
(2) 学習機会の提供					
ア	せんだい豊齢学園公開講座	年1回	シルバーセンター	自主事業	
				44,000	16,000
<p>「豊齢化社会づくり」への一助として、シニアが果たす役割を理解するため、公開講座を実施した。</p> <p>○3.11 伝承を活かす・学ぶーシニアも知っておきたい災害のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和3年2月26日 ◆参加者：88人 <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9回中止】</p>					
イ	大人の未来学校	年5回	シルバーセンター	自主事業	
				80,440	109,956
<p>生きがいや健康づくり、生活設計等を通し、現在の生活と高齢期のつながりについて考える機会を持つよう、さまざまな角度からテーマを設け、講座を開催した。</p> <p>①セカンドライフへのプランニングーお金と将来の暮らしを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和2年9月12日 ◆参加者：26人 <p>②「新しい生活様式」でのコミュニケーションー「伝えたつもり」を「伝わる言葉」に</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和2年10月10日 ◆参加者：19人 					

<p>③今の食事が未来のカラダをつくる！—カラダの中から整える食べ方のコツ</p> <p>◆開催日：令和2年11月14日</p> <p>◆参加者：33人</p> <p>④睡眠の役割と、暮らしの中での快眠知識</p> <p>◆開催日：令和2年11月28日</p> <p>◆参加者：32人</p> <p>⑤楽しみながらアーカイブ—古地図・古写真の活用</p> <p>◆開催日：令和3年1月16日</p> <p>◆参加者：28人</p>

2 高齢者ボランティア等の人材養成

高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を社会に還元し、自身の生きがいづくりに加えて、地域社会づくりの重要な担い手となるよう、高齢者ボランティア等の人材を養成した。

(1) せんだい豊齢学園事業	通年	シルバーセンター	自主事業	
			2,409,075	3,466,105
<p>高齢者向けに社会貢献に資する学習と相互交流の場を提供し、生きがい・健康づくりを支援しながら、豊齢化社会推進を担う人材の養成を図るため、「せんだい豊齢学園」を開設・運営する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため年間の講座は中止とし、代替事業を実施した。</p> <p>①入学・進級予定者に対する学習支援</p> <p>ア)「NEWS LETTER」の作成、送付</p> <p>誌上講座、歴史コラム、SNS等学園からのお知らせで構成する『NEWS LETTER』を編集・作成し、毎月全員に送付した。</p> <p>◆内容：大学教員や研究者、健康増進センター職員等による誌上講座（「睡眠について」「仙台の食文化」「身体を動かして健康寿命を延ばそう」など12回）及び歴史コラム（「仙台城跡の騎馬像」「芭蕉の辻」「陸奥国分寺跡」など9回）</p> <p>イ)せんだい豊齢学園特別講座</p> <p>入学・進級予定者を対象として単発の特別講座を実施した。</p> <p>○発掘された仙台—調査から分かったふるさと仙台の歴史（進級予定者対象）</p> <p>◆開催日：令和2年11月25日</p> <p>◆参加者：25人</p> <p>○発掘された仙台—調査から分かったふるさと仙台の歴史（入学予定者対象）</p> <p>◆開催日：令和2年12月21日</p> <p>◆参加者：24人</p> <p>○表現の世界を知る—今だから笑いたい！川柳の魅力</p> <p>◆開催日：令和2年12月22日</p> <p>◆参加者：17人</p> <p>②せんだい豊齢学園・せんだい豊齢ネットワークウェブ交流会</p> <p>ウェブ会議システム（Zoom）を利用した交流体験会を実施した。</p> <p>◆開催日：令和3年3月2日</p> <p>◆参加者：7人</p> <p>（せんだい豊齢学園進級予定者・仙台タブレットバンド会員・豊齢ネットワーク議長）</p> <p>③SNSによる情報の発信</p> <p>ア)YouTube せんだい豊齢学園チャンネルの開設</p> <p>・「コロナに負けるな シニア世代からのメッセージ vol.1～3」</p> <p>イ)せんだい豊齢学園note（ブログ）の開設</p> <p>ウ)せんだい豊齢学園Facebookの更新</p>				

(2) シニア学び合い講座	—	—	自主事業	
			0	26,010
<p>高齢者がさまざまな活動を通して蓄積した知識や技能を公開・伝承するとともに、近年急速な発展を遂げている情報通信技術（ICT）の利活用に不慣れな高齢者に向けた啓発、体験講座等を開催し、講座終了後は、学んだ知識や技能を活かしながら社会参加・貢献できるよう支援する。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全講座中止】</p> <p>①高齢者の知識や技能を活用した講座</p> <p>ア) 七夕作成指導者養成講座 全3回</p> <p>イ) 市民向け七夕作成講座 全1回×2期</p> <p>ウ) ねんりんピックミニ七夕講座 全4回×1期</p> <p>②ICT活用講座</p> <p>ア) 新スマホサロン@仙台モデル教室 全2回×1期</p> <p>イ) 新スマホサロン@仙台 全2回×3期</p> <p>ウ) スマホサポータースキルアップ研修 年4回</p> <p>エ) スマホサポータースキルアップ研修 年4回</p>				

3 ボランティア団体等の支援

高齢者のボランティア活動の継続・活性化を図り、地域で高齢者を支える仕組みづくりを促進するために、高齢者が主体となり活動を行っているグループを支援するとともに、地域高齢者を対象に活動を行っているボランティア団体を支援した。

(1) せんだい豊齢ネットワーク支援	通年	シルバーセンター等	自主事業	
			440,000	1,149,902
<p>シニア活動団体のネットワーク組織であるせんだい豊齢ネットワークの運営・活動についてYouTube動画によるサークル活動紹介等を行った。各種イベント、施設貸出等の活動支援は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</p> <p>①YouTube動画によるサークル活動紹介（「杜の都のシニアストーリーズ」）</p> <p>◆紹介団体：3団体（豊齢ハーモニカクラブ、はつらつ絵手紙友の会、ORIGAMI あんだんて）</p> <p>②「コロナに負けるな シニア世代からのメッセージ」への豊齢ネットワーク会員の画像提供</p> <p>③せんだい豊齢学園・せんだい豊齢ネットワークウェブ交流会</p> <p>◆開催日：令和3年3月2日</p> <p>◆参加者：7人（再掲）</p>				
(2) 仙台市ボランティア団体等先導的 事業助成（ふれあいデイホーム） 説明受付審査等業務	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			22,000	13,678
<p>主に介護保険の要介護認定を受けていない高齢者を対象に生活指導や昼食提供等を行っているボランティア団体等の事業助成において、助成申請書類等の説明・受付・審査及び研修会の開催等を実施した。</p> <p>①助成交付申請書・実施報告書等の説明・受付・審査</p> <p>②助成ボランティア団体の活動状況確認及び指導のための現地調査</p> <p>③研修会の開催</p> <p>ア)「フレイル（虚弱）の理解と介護予防」</p> <p>◆開催日：令和2年10月28日</p> <p>◆参加者：34人（8団体）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】</p> <p>※各グループとも活動機会が縮小されていることから、利用者も研修会の参加対象とすることで、活動機会の確保のための支援を行った。（参加者34人中、利用者8人）</p>				

4 高齢者等の総合相談

多様化・複雑化する高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、生活全般や専門的な問題に関する相談に応じた。

(1) 高齢者に関する一般相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
◆相談日：325日 ◆利用者：839人（対前年度 64人増） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月17日～5月31日及び3月26日～3月31日原則電話対応】				
(2) 専門相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
①税務相談 ◆相談日：9日 ◆利用者：18人（対前年度 6人減） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月以降電話対応】 ②年金相談 ◆相談日：11日 ◆利用者：15人（対前年度 6人増） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月21日電話対応】 ③法律相談 ◆相談日：45日 ◆利用者：102人（対前年度 6人減） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月24日～5月29日電話対応】				

※「8 仙台市シルバーセンターの管理運営」との共通予算

5 活動の発表の機会の提供

高齢者の生きがいがづくり支援の一環として、創作活動などの趣味やスポーツ活動の継続支援、活動意欲喚起のために発表機会を提供した。

(1) シルバー創作展	年2回	シルバーセンター等	自主事業	
			85,500	1,115,277
高齢者に芸術創作活動の発表の機会を提供することにより、高齢者の生きがいがづくりを支援するとともに、市民各層の高齢者に対する理解を深めることを目的として、作品展示会を開催した。また、シルバーセンター以外の施設を会場として、豊齢ネット所属団体である「ORIGAMI あんだんて」の協力のもと、折り紙作品の展示ならびにシルバー創作展上位入賞作品の展示を企画した。 ①第29回シルバー創作展 ◆展示期間：令和2年7月11日～16日（6日間） ◆部門：洋画・日本画・書・写真・工芸・手工芸 ◆出品数：176点（うち招待作家作品5点） ◆来場者：延べ526人 ②シルバー創作展示会 ◆展示期間：令和3年1月19日～24日（6日間） ◆会場：東北電力グリーンプラザ プラザギャラリー-SOUTH ◆出品数：39点（うち第29回シルバー創作展 上位入賞作品 32点） ◆来場者：延べ582人				
(2) 全国健康福祉祭 仙台市参加者等派遣業務	—	—	受託事業	
			83,752	83,752
高齢者の生きがいが創造や社会参加、世代間交流を通じ、高齢者の自立や魅力ある長寿社会づくりの契機とすべく、厚生労働省、一般財団法人長寿社会開発センター及び開催自治体である岐阜県の共催により開催予定だった「第33回全国健康福祉祭ぎふ大会」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度に延期となった。 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 ◆予定期間：令和2年10月31日～11月3日 ◆開催予定地：岐阜県 ◆派遣種目：卓球等20種目				

6 普及啓発イベントの開催

高齢者の生きがい・健康づくりや介護予防の必要性を普及啓発するイベントを開催し、参加者自身の生きがい・健康づくりを支援するとともに、新たな活動の契機を提供した。

(1) 仙台市高齢者生きがい健康祭	—	—	自主事業（共催事業）	
			※	※
<p>活力ある高齢社会を目指し、日頃から積極的に活動している高齢者や団体を広く市民にアピールするとともに、スポーツや文化活動を通じて交流を図り、健康づくりや社会参加の機会を提供し、生きがいのある高齢社会の実現を目的とする、仙台市・仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会・当事業団の3者共催により開催するイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>①市民広場交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：令和2年10月3日 ◆会場：勾当台公園市民広場 <p>②競技種目交流大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定期間：令和2年9月6日～11月21日 ◆会場：仙台市内体育館等 ◆競技数：17種目 				
(2) 介護予防月間実施業務	—	—	受託事業	
			118,963	118,963
<p>仙台市では11月を介護予防月間と定め、市民に向けた介護予防の普及啓発活動を行っている。普及啓発の一層の推進を図るため、各関係機関や地域団体等と協働・連携し、講演会や体験イベント等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。なお、イベントの中止に伴い、従来作成していた広報物に代わって地域包括ケア啓発ポスターを新規作成し、市内各所へ発送した。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>○元気力アップフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：令和2年11月8日 ◆予定内容：講演会、講座、相談・測定・展示コーナー、体験コーナー等 				

※例年、仙台市高齢者生きがい健康祭は、仙台市から実行委員会へ交付される負担金にて開催。

7 情報誌の発行

高齢者を中心とした広く市民に対して、健康福祉に関する意識啓発を図った。また、各種事業の参加者募集やシルバーセンターの紹介を行った。

(1) 健康福祉情報誌 「げんき倶楽部 杜人」の発行	年6回	仙台市内外各所で配布	自主事業	
			0	30,240
<p>広く市民に生きがいと健康づくりの重要性を普及啓発するために、関連テーマを取り上げた情報誌を発行し、豊齢化社会の実現に向けた情報の発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆発行日：隔月末日 ◆発行部数：180,000部（A4冊子版30,000部×6回） 				
(2) シルバーセンターだより 「あばいん」の発行	年12回	仙台市内公共施設等で配布	指定管理事業	
			702,408	702,408
<p>広く市民にシルバーセンターを周知するため、シルバーセンターだより「あばいん」を発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆発行日：毎月1日 ◆発行部数：42,000部（A3判二つ折り3,500部×12回） 				

8 仙台市シルバーセンターの管理運営

福祉団体等の活動活性化を図るための研修室等の貸出、高齢者等の健康保持増進を図るための温水プール等の提供、シルバーセンターの維持管理を行った。

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			98,003,599	98,294,130																								
<p>①ホール・研修室等の貸出</p> <p>◆貸出日数：341日 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月1日～5月31日（交流ホール～6月18日）及び3月26日～3月31日新規利用予約停止及び既予約分利用自粛要請】</p> <p>◆対 象：福祉団体及び福祉目的の催事</p> <p>◆利用状況：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用件数（対前年度）</th> <th>利用人数（対前年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流ホール</td> <td>22件（38件減）</td> <td>1,136人（5,651人減）</td> </tr> <tr> <td>第1研修室</td> <td>167件（64件減）</td> <td>4,311人（9,570人減）</td> </tr> <tr> <td>第2研修室</td> <td>190件（33件減）</td> <td>3,522人（5,319人減）</td> </tr> <tr> <td>第3研修室</td> <td>215件（63件減）</td> <td>1,488人（1,282人減）</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>132件（103件減）</td> <td>1,073人（1,148人減）</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>79件（49件減）</td> <td>314人（654人減）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>805件（350件減）</td> <td>11,844人（23,624人減）</td> </tr> </tbody> </table> <p>②温水プール・浴室・サウナの利用提供</p> <p>◆貸出日数：269日 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため温水プール4月1日～5月31日及び3月26日～3月31日利用停止並びに浴室・サウナ・採暖室通年利用停止】</p> <p>◆対 象：60歳以上の高齢者及び障害者</p> <p>◆利用者：15,240人（対前年度23,803人減）</p>					施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）	交流ホール	22件（38件減）	1,136人（5,651人減）	第1研修室	167件（64件減）	4,311人（9,570人減）	第2研修室	190件（33件減）	3,522人（5,319人減）	第3研修室	215件（63件減）	1,488人（1,282人減）	会議室	132件（103件減）	1,073人（1,148人減）	和室	79件（49件減）	314人（654人減）	合計	805件（350件減）	11,844人（23,624人減）
施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）																										
交流ホール	22件（38件減）	1,136人（5,651人減）																										
第1研修室	167件（64件減）	4,311人（9,570人減）																										
第2研修室	190件（33件減）	3,522人（5,319人減）																										
第3研修室	215件（63件減）	1,488人（1,282人減）																										
会議室	132件（103件減）	1,073人（1,148人減）																										
和室	79件（49件減）	314人（654人減）																										
合計	805件（350件減）	11,844人（23,624人減）																										
(2) センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			※	※																								
<p>①日常管理のための業務委託 警備、清掃、温水プール監視等の常駐業務の管理を行った。</p> <p>②設備の保守点検等の業務委託 空調設備、エレベーター設備、プール設備等の保守管理、交流ホール舞台設備等の保守管理を行った。</p> <p>③事務機器等の賃貸借管理</p> <p>④施設整備 防火シャッターの更新、劣化した消防設備の修繕等を行った。また、温水プールシャワーブースの一部更新、サーマルカメラ（仙台市貸与）の設置等を行い、施設の利便性向上や新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。</p> <p>⑤大規模修繕等管理（仙台市予算） 非常放送設備の更新、冷温水発生機の修理を行い、センターを良好な状態に維持管理した。</p>																												

※「(1)ホール・研修室等の貸出、温水プール等の利用提供」との共通予算

公 2	市民の健康づくり支援に関する事業及び仙台市健康増進センターの 管理運営を行う事業	収益	215,612,185円
		費用	218,478,900円
		人件費	128,616,717円
		物件費	89,862,183円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種教室の開催

生活習慣病や肥満の原因となる運動不足や不規則な食生活の改善、障害者の健康づくり、要介護状態につながる運動機能の低下を予防・改善することを目的として、各種教室を開催した。

(1) 生活習慣病予防・改善講座	年 1 回	健康増進センター	指定管理事業	
			983,958	983,958

生活習慣病予防、健康づくりを広く市民に啓発するためセミナーを実施した。

- ①ロコモティブシンドローム予防教室
 - ◆テ ー マ：食事と運動からはじめよう！ロコモ予防
 - ◆実 施 日：令和2年10月10日
 - ◆参 加 者：14人
- 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- ②ヘルスプロモーション啓発セミナー
- ③ごはん de 健康セミナー

(2) 障害者健康づくり教室	通年	各区拠点施設	指定管理事業	
			103,415	103,415

- ①地域拠点教室（個人）
 - ◆対 象：16歳以上の障害者で運動習慣のない方
 - ◆会 場：健康増進センター、シルバーセンター、宮城野区中央市民センター等
 - ◆実施回数：56回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～7月中止】
 - ◆参 加 者：延べ363人（当事者295人、付き添い68人）
- ②地域拠点教室（夕暮れエクササイズ）
 - ◆対 象：若年者軽度知的障害者
 - ◆会 場：健康増進センター
 - ◆実施回数：39回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～5月中止】
 - ◆参 加 者：延べ735人（当事者578人、付き添い157人）
- ③地域拠点教室（呼吸らくらくレクリエーションサークル）
 - 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
 - ◆対 象：呼吸健康教室参加者又は呼吸器疾患があり運動可能な方
※登録者6名に対して啓発リーフレット送付。
- ④地域拠点教室（団体・グループ）
 - ア) 障害者団体利用
 - ◆対 象：障害者施設・団体・グループ（10団体・施設）
 - ◆実施回数：45回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～5月中止】
 - ◆参 加 者：457人（当事者344人、職員113人）
 - イ) 働く人の健康づくりセミナー（オンライン実施）
 - ◆対 象：就労支援センターほっぷ利用者
 - ◆実 施 日：令和2年12月4日
 - ◆参 加 者：16人（職員含む）
- ⑤施設対象教室
 - ◆対 象：大野田はぎの苑
 - ◆実施回数：9回
 - ◆参 加 者：のべ88人（当事者67人、職員等21人）

⑥支援学校対象教室

- ◆対 象：小松島支援学校、鶴谷特別支援学校
- ◆実施回数：11回
- ◆参 加 者：延べ412人（生徒329人、教職員83人）

⑦調査・研究・開発

各区障害者自立支援協議会等において地域情報の収集を行い、ネットワークの構築を図った。また、障害特性を考慮した運動プログラムや体力測定法、ツールの開発等を行った。

- ア) 視覚障害者の転倒予防に関する手法の開発
- イ) 自宅実施用運動プログラムと記録用紙の作成

(3) 高齢者運動教室

健康づくりや介護予防の啓発等を目的として、元気高齢者、後期高齢者、認知機能の低下予防に取り組みたい方等を対象に、高齢者運動教室を開催した。また、修了後は地域の自主サークルとのネットワークを活用し、運動の継続を支援した。

ア	高齢者運動教室	通年	シルバーセンター等	自主事業	
				2,015,040	5,003,129

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～6月中止。7月以降定員等を一部変更して実施。】

①シニア元気あっぷ運動教室

- ◆対 象：満65歳以上の市民
- ◆実施回数：80回（8回×5コース×2期）
- ◆参 加 者：延べ1,398人

②はつらつ運動教室ハーフ

- ◆対 象：中止となった令和2年度Ⅰ期はつらつ運動教室申込者
- ◆実施回数：32回（4回×4コース×2グループ）
- ◆参 加 者：延べ105人

③はつらつ運動教室

- ◆対 象：満80歳以上の市民
- ◆実施回数：64回（8回×4コース×2期）
- ◆参 加 者：延べ700人

④さらら元気運動教室チャレンジ

- ◆対 象：中止となった令和2年度Ⅰ期元気あっぷ運動教室、脳活健幸教室申込者
- ◆実施回数：41回
- ◆参 加 者：延べ576人

⑤さらら元気運動教室

- ◆対 象：おおむね60歳以上の市民
- ◆実施回数：48回
- ◆参 加 者：延べ753人

⑥いきいき脳活健幸教室

- ◆対 象：認知機能の低下予防に興味がある満65歳以上の市民
- ◆実施回数：12回（4回×1コース×3期）
- ◆参 加 者：延べ136人

⑦高齢者運動教室公開講座【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

イ	高齢者運動教室	通年	健康増進センター	指定管理事業	
				809,968	809,968

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～6月中止。7月以降定員等を一部変更して実施。】

①いずみシニア元気あっぷ運動教室

- ◆対 象：満65歳以上の市民
- ◆実施回数：44回（6回×2コース×1期、8回×2コース×2期）
- ◆参 加 者：延べ1,000人

②シニアステップアップ運動教室ライト

- ◆対 象：概ね60歳以上の運動可能な方
- ◆実施回数：58回
- ◆参 加 者：1,328人

<p>③いずみいきいき脳活健幸教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：認知機能の低下予防に興味がある満65歳以上の市民 ◆実施回数：8回（4回×1コース×2期） ◆参 加 者：延べ129人 <p>④いずみはつらつ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：満80歳以上の市民 ◆実施回数：24回（8回×1コース×3期） ◆参 加 者：延べ334人

2 運動支援者・指導者の人材養成

障害者の健康増進、高齢者の介護予防を支援するために必要な運動に関する知識・技術・実践力の習得、支援者・指導者の養成を目的とした研修会を開催した。

(1) 障害者運動サポーター養成研修会	年 1 回	健康増進センター等	指定管理事業	
			70,901	70,901
<p>○スキルアップ研修会（健康づくり運動サポーター養成研修と合同実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：支援者および当事者の講話、運動実技 ◆対 象：障害者運動サポーター ◆実 施 日：令和2年8月6日 ◆参 加 者：5人 <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】</p>				
(2) 介護予防自主グループ支援事業 (介護予防運動サポーター養成研修会)	通年	区役所等	受託事業	
			1,328,397	1,328,397
<p>地域の介護予防を支援する介護予防自主グループサポーターの養成研修及び活動支援を行った。</p> <p>①新規サポーター養成研修（追加サポーター養成研修と合同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：16回（3区） ◆参 加 者：延べ83人 <p>②追加サポーター養成研修（4区及び1支所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：24回 ◆参 加 者：延べ231人 <p>③スキルアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：31回（5区及び2支所） ◆参 加 者：延べ451人 <p>④合同スキルアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：4回 ◆参 加 者：52人 <p>⑤活動継続のための支援（相談、訪問支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：25回 				
(3) 健康づくり運動サポーター 養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
<p>高齢者や障害者の介護予防活動を推進および支援する運動サポーターの養成を行った。また、健康づくり運動サポーター自主グループ“ウェルネスホープ”を対象に、スキルアップ研修と活動支援を行った。</p> <p>①養成研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：5回 ◆参 加 者：延べ33人 <p>②スキルアップ研修（養成研修会と一部合同実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：4回 ◆参 加 者：延べ38人 <p>③サポーター活用【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>④自主活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：すこやかサロン、DVD制作、自主研修 ◆実施回数：25回 ◆参 加 者：延べ148人 				

(4) 介護予防支援者研修会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			10,500	※2
<p>地域で介護予防の支援を行っている方を対象に介護予防に関する運動実践のための知識や技術の習得を目的とした研修会を開催した。</p> <p>◆実施日：令和2年11月12日</p> <p>◆内容：運動支援者のための「脳健康づくり」研修会</p> <p>◆対象：介護予防の運動支援者</p> <p>◆参加者：21人</p>				
(5) 指導者研修会	年2回	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
<p>①学生実習 職場体験中止に伴い、職業紹介動画撮影に協力した。</p> <p>◆撮影日：令和2年11月20日</p> <p>◆対象：利府中学校2年</p> <p>②その他支援者研修会</p> <p>◆内容：シルバースポーツセミナー養成講座</p> <p>◆実施日：令和2年12月23日</p> <p>◆対象：シルバースポーツ推進員</p> <p>◆参加者数：23人</p> <p>【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】</p>				

※1 「(1) 障害者運動サポーター養成研修会」との共通予算

※2 「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

3 健康づくりに関する相談・支援

生活習慣病の発症リスクが高い人や障害者、高齢者が主体的に継続して健康づくりに取り組むことができるように、生活習慣や運動に関する相談・支援を行った。

(1) 障害者健康づくり支援事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
<p>障害者健康づくり教室修了者等を対象に、必要に応じたフォローアップや継続支援（施設支援）を行った。</p> <p>◆対象：障害者施設3ヶ所</p> <p>◆実施回数：9回（1-(2)-④地域拠点教室（団体・グループ）に再掲）</p> <p>◆参加者：延べ136人（当事者101名、職員35名）</p>				
(2) 運動自主グループ活動支援事業	通年	市民センター等	自主事業	
			0	※2
<p>地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援し、地域の介護予防に寄与した。</p> <p>◆対象：20グループ（会員518人）</p> <p>◆内容等：コロナ禍における高齢者の生活調査アンケートと結果報告 情報提供 おトク通信 2回 世話人会 1回 22人 会員募集案内チラシ作成・配布（区役所、市民センターなど） 会員募集案内掲載（ホームページ、館内）</p>				
(3) 介護予防プログラム強化事業	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			232,000	232,000
<p>仙台市の介護予防施策として民間事業者に委託実施する通所型短期集中予防サービス（元気応援教室）をはじめとした介護予防事業の在り方検討を行った。また、杜の都の体操シリーズ普及啓発のための取り組みを通して、地域の通いの場創設につなげるとともに、介護予防関連事業間の連携を図った。</p> <p>①通所型短期集中予防サービス（元気応援教室）事業見直しワーキング参加</p> <p>◆実施回数：3回</p> <p>②介護予防関連事業研修会（情報交換会・報告会）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p>				

③体操シリーズの普及啓発に関する業務			
ア) 杜の都の体操シリーズ DVD、CD の提供			
◆杜の都の体操シリーズ DVD：提供108件			
◆杜の都のおトク体操シリーズ CD：提供25件			
イ) 体操リーフレットの提供			
◆杜の都のきほん体操：2,602部			
◆杜の都のおトク体操：2,898部			
◆杜の都のおトク体操2：925部			
ウ) 体操シリーズを体験できる機会の提供			
◆杜の都の体操シリーズ紹介（取材等）：3件			
◆実践・訪問支援：45回 延べ670人			

(4) 健康づくり支援プラン事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			2,213,419	2,213,419

健康度測定（4コース）を実施するとともに、その結果に基づいた健康づくり支援プランの作成や継続的な健康づくりの支援を行った。また、プラン作成者を対象に、健康づくりの継続支援を目的としたトレーニング講座を実施した。【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～5月は中止】			
①健康づくり支援プラン作成			
◆実施日数：62日（71回）			
◆利用者：総合コース 36人（障害者3人、高齢者1人、一般32人）			
簡易コース 23人（障害者17人、高齢者1人、一般5人）			
身体活動コース 70人（障害者41人、高齢者20人、一般9人）			
食生活コース 0人			
②支援プラントレーニング			
◆内容：支援プラン作成者を対象とした保健・栄養指導、運動実技、ヘルスチェック等の継続支援			
◆実施日数：114日			
◆利用者：延べ2,072人（障害者1,536人、高齢者374人、一般162人）			
③生活習慣病重症化・合併症予防事業			
循環器疾患の危険因子である高血圧を予防・改善するための減塩プログラム事業を実施した。また、啓発の一環として減塩レシピをホームページに掲載した。			
ア) お手軽とる塩チェック			
◆実施日：令和2年9月26日、令和3年2月13日			
◆参加者：15人			
イ) 減塩レシピホームページ掲載（8種）			
④健康相談			
◆内容：医師による健康相談			
◆相談回数：1回（電話相談）			
◆参加者：1人			
⑤調査・研究・開発			
健康づくり支援プラン事業において、障害者の保健指導を行うためのツール「障害のある健康づくり支援プラン受講者の保健指導について（仮）」の開発に向けて、データの集計・分析を行った。			

※1 「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算

※2 「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

4 活動の発表の機会の提供

日頃の健康づくりや介護予防に関する活動の継続支援、活動意欲の喚起を図ることを目的に、発表機会の提供を行った。また、世代間交流を通じて介護予防への理解を広げた。

(1) はつらつ健康フェスティバル	—	—	自主事業	
			0	0

生きがい健康づくりの一環として、地域の市民センターや体育館で各種ダンス等の活動を行っているグループに対し発表の場の提供。また、世代間交流と若い世代へ向けての介護予防の理解・啓発を目的として参加発表の場を提供。			
【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】			

5 地域展開・普及啓発

地域や企業、障害者団体等の依頼に応じた職員派遣、教室開催等を通じて、生活習慣病の予防・改善、障害者の健康増進、高齢者の介護予防の重要性の普及啓発等を行った。

(1) 出前講座						
ア	出前講座 (生活習慣病予防・改善)	通年	仙台市内	指定管理事業		
				※1	※1	
	<p>①健康づくり応援事業 健康づくりツールとして、ウォーキングマップの新規コース開発（2コース）、既存2コースの更新、安全な運動のための情報提供を行った。また新型コロナウイルス感染症対策事業として、ウォーキングマップを活用したウォーキング教室を実施した。</p> <p>ア) 新規コース開発（2コース） ◆コース：北仙台～北四番丁コース、富沢駅周辺コース</p> <p>イ) コース見直し、増刷 ◆コース：泉中央コース、仙台港周辺コース</p> <p>ウ) レッツ!!健幸ウォーキング ◆内 容：ウォーキング、セルフコントロールの啓発、リーフレット配布 ◆実施回数：6回 ◆参加者：延べ70人</p> <p>②健康啓発事業 健康づくりの啓発・支援を目的に職員派遣を行った。 ◆実施日：令和2年11月14日 ◆対象：大人の未来学校 ◆利用者：33人</p>					
イ	出前講座 (障害者の健康増進)	通年	仙台市内	指定管理事業		
				※2	※2	
	<p>障害者団体出前講座（オンライン）</p> <p>①障害者の健康づくりを啓発・支援することを目的に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインで講座を実施した。 ◆対象：障害者、施設職員、保護者、障害者を支援する方等 ◆実施回数：2回 ◆参加者：28人（当事者23人、職員等5人）</p> <p>②連携事業</p> <p>ア) いず☆ちゅう健幸祭【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>イ) その他連携事業</p> <p>○アイサポート仙台との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きりん軽運動教室 ◆実施回数：5回 ◆参加者：延べ70人（当事者35人、支援者35人） ・歩き方講座 ◆実施日：令和2年10月16日 ◆参加者：17人（当事者11人、支援者6人） <p>○精神保健福祉総合センターとの連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイケアプログラムでの体力測定、健康づくりセミナー ◆実施日：令和3年1月18日、2月8日 ◆参加者：延べ18人（当事者14人、支援者・職員4人） <p>○仙台市精神保健福祉団体連絡協議会との連携事業（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり講座 ◆実施日：令和3年3月23日 ◆参加者：50人（当事者36人、支援者14人） 					

	<p>③ネットワーク構築 障害者を地域で支援する関係機関との各区障害者自立支援協議会等に参加し、情報交換や連携を進めた。 ◆参加回数：37回</p>				
ウ	出前講座 (高齢者の介護予防)	通年	仙台市内	自主事業	
				0	206,056
	<p>①出前講座 介護予防の地域づくり支援を目的の職員派遣。【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>②地域介護予防活動支援教室 被災者を含むより多くの人々が、気軽にいつからでも参加できる高齢者の相互支援活動の場所として開催した。</p> <p>ア) すこやかサロン ◆実施期間：令和2年7月～令和3年3月【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～6月中止】 ◆対象：東日本大震災により被災した地域の住民 ◆実施回数：18回 ◆参加者：のべ191人</p> <p>③ネットワーク事業 ア) UNDA 東日本大震災を契機として設立された「健康運動支援情報ネットワーク仙台みやぎ（UNDA）」の事務局として情報発信や研修会を実施した。</p> <p>○YouTube「健幸づくりチャンネルUNDA」 ◆投稿数：運動15件 栄養9件 その他6件</p> <p>○運動指導従事者研修会 ◆実施日：令和3年3月27日 ◆内容：講義：「コロナ禍における健康づくり運動の工夫」 ◆参加者：緊急事態宣言に伴い会場受講中止、オンライン参加35人</p> <p>○第10回【命は宝】コミスタ祭りー防災カラダづくり（オンライン） ◆実施日：令和3年3月14日 ◆内容：防災・減災の観点から体力づくり、健康の大切さを伝える活動の震災後10年の振り返りをBTB（健康づくり推進機構）と共催で実施した。</p> <p>イ) その他 仙台ひと・まち交流財団（松陵市民センター）および泉区家庭健康課による松陵地域の健康課題解決を目的とした健康講座に協力をを行い、地域の健康に関する生活の質（QOL）向上に寄与した。</p> <p>○さくっと！まるごと健康生活 ◆実施日：令和2年12月11日 ◆内容：介護予防やフレイル対策に役立つ運動指導 ◆参加者：18人</p>				
(2) ふれあい広場でストレッチ	年4回	勾当台公園 市民広場	自主事業		
			0	※3	
	<p>介護予防の普及啓発、運動実践を目的とした単発の運動教室は、会場を屋外に移した青空ストレッチとし、仙台市と連携して開催した。</p> <p>○青空ストレッチ ◆対象：運動可能な市民 ◆実施回数：4回 ◆参加者：延べ84人</p>				
(3) 被災者向け介護予防・コミュニティ形成事業	通年	復興公営住宅 集会所等	受託事業		
			408,707	408,707	
	<p>東日本大震災により数回の転居を余儀なくされ、その都度新たなコミュニティ形成を必要とする被災高齢者を対象として、閉じこもりや生活不活発病を予防し、生活機能の維持・改善を図るとともに、新たな交流の場を提供する目的で運動教室を開催した。</p>				

①被災者向け介護予防運動教室 ◆実施回数：16回（3区・3か所）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため20回中止】 ◆参加者：延べ147人 ◆打合せ：18回 ②ツールの提供 ◆内 容：各種リーフレットの配布			
(4) 介護予防体操、運動道具の普及・販売	通年	—	自主事業
			7,930 ※4
①介護予防体操の普及 音楽に合わせて安全で気軽にできる体操「杜の都のおトク体操」の普及を行った。 ◆内 容：指導、CD販売、リーフレット配布等			

- ※1 「1(1) 生活習慣病予防・改善講座」との共通予算
- ※2 「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算
- ※3 「1(3)ア 高齢者運動教室」との共通経費
- ※4 「(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

6 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			78,502,233	78,502,233
①日常管理のための業務委託 ビル管理・清掃等の常駐業務の管理を行った。 ②設備の保守点検等の業務委託 空調設備、エレベーター設備、トレーニング機器等の保守管理を行った。 ③施設整備 利用者の安全確保を目的として外構、電気、空調、防火設備等の点検、修繕を行った。				

公3 高齢者等の介護に関する研修、相談及び情報提供を行う事業	収益	51,730,507円
	費用	51,869,564円
	人件費	33,704,068円
	物件費	18,165,496円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 介護講座の開催

家庭で実際に介護をしている方や市民を対象に、介護に必要な知識や技術の習得を目的とした介護講座を開催した。

(1) 市民向け介護講座	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			10,566,932	9,976,868

①介護1日講座

◆内 容：介護実習等を通して、介護の基本的な知識・技術を1日で学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：5回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆参加者：120人

②認知症を理解する

◆内 容：認知症について、医学的な知識や社会資源の活用、地域での支援を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：3回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆参加者：130人

③ターミナルケアを学ぶ

◆内 容：看取りについての理解を深め、その支援等を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：2回

◆参加者：86人

④テーマ別介護講座

◆内 容：テーマ毎に介護についての考え方や、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：6回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】

◆参加者：169人

⑤土曜介護講座

◆内 容：平日の受講が難しい市民を対象として、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：3回

◆参加者：80人

⑥地域介護講座

◆内 容：市民センターと共同で、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：1回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】

◆参加者：27人

⑦介護ナイター講座

◆内 容：日中の受講が難しい市民を対象として、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：2回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆参加者：27人

⑧働く方の介護入門講座

◆内 容：働き盛りの方を対象として、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：3回

◆参加者：61人

⑨知って役立つ福祉用具講座

◆内 容：福祉用具展示室を利用し、機器の特性や使い方を学ぶ講座を実施した。

◆実施回数：5回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆参加者：55人

⑩学校向け介護体験講座

◆内 容：高齢者、障害者、認知症の方への理解を深めるため、小学校に出張して講座を実施した。

◆実施回数：1回

◆参加者：84人

⑪福祉用具体験講座

◆内 容：開催を希望する10人以上の団体を対象とした、福祉用具の選び方・使い方等を学ぶ講座。

◆実施回数：令和2年度実施なし

⑫「福祉用具の日」・「介護の日」記念行事

◆内 容：10月1日の「福祉用具の日」、11月11日の「介護の日」を記念したセミナーと講演会を開催した。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、福祉用具の展示や相談コーナーは中止】

◇記念講演会：テーマ「自分にも相手にも優しくなるコミュニケーションのポイント」

参加者 53人

◇記念セミナー：テーマ「生活を豊かにする福祉用具-ケアマネジャーの視点から-」

参加者 48人

2 介護職の人材養成

介護職を対象に、認知症高齢者をはじめとした要介護者の介護に必要な知識・技術の修得や向上を目的とした研修を開催した。

(1) 認知症介護研修	通年	シルバーセンター	受託事業	
			6,356,325	6,356,325
<p>①認知症介護基礎研修</p> <p>認知症高齢者の介護に必要な、基礎的な知識・技術を修得し、それを実践する考え方を身に付け、基本的なサービス提供を行う人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習1日</p> <p>◆対 象：仙台市内の介護保険施設、事業所等に従事する介護職員等</p> <p>◆実施回数：2回</p> <p>◆参加者：41人</p> <p>②認知症介護実践者研修</p> <p>施設、在宅にかかわらず、認知症の原因疾患や容態に応じて、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応・技術を修得する人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習5日、職場実習4週間、中間報告1日、報告会1日</p> <p>◆対 象：実務経験2年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等</p> <p>◆実施回数：講義演習4回、中間報告4回、報告会5回（うち1回は令和元年度延期分）</p> <p>◆参加者：166人（うち令和元年度報告会43人）</p> <p>③認知症介護実践リーダー研修</p> <p>ケアチームにおける指導的立場として実践者の知識・技術・態度を指導する能力及びチームマネジメント能力を修得する人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習9日、職場実習4週間、報告会1日</p> <p>◆対 象：実務経験5年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等</p> <p>◆実施回数：1回</p> <p>◆参加者：25人</p>				

<p>④認知症対応型サービス事業管理者研修 管理者の役割、サービス提供のあり方、地域との連携のあり方等、事業所を管理運営していくために必要な知識・技術を修得する人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：地域密着型サービス事業所の管理者または管理者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等</p> <p>◆実施回数：2回 ◆参加者：41人</p> <p>⑤小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 利用者及び事業の特性を踏まえた介護事業計画を作成するために必要な知識・技術を修得し、介護サービスの質の向上を図り得る人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者または計画作成担当者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等</p> <p>◆実施回数：1回 ◆参加者：9人</p>				
(2) キャラバン・メイト養成研修・スキルアップ研修	年2回	シルバーセンター	受託事業	
			※	※
<p>①キャラバン・メイト養成研修 認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトを養成した。</p> <p>◆内 容：認知症の症状、認知症の人と接するときの心構え、認知症サポーター養成講座の運営方法等 ◆対 象：地域包括支援センター職員、認知症介護実践リーダー研修を修了した者等</p> <p>◆実施回数：1回 ◆参加者：28人</p> <p>②認知症パートナー講座指導者養成研修（キャラバン・メイトスキルアップ研修） 認知症パートナーやその活動について理解し、認知症パートナー講座を開催・運営する指導者を会場・オンライン併用型で養成した。</p> <p>◆内 容：グループワーク、経験専門家（認知症当事者）の講話、他の地域の取り組み等 ◆対 象：キャラバン・メイト等</p> <p>◆実施回数：1回 ◆参加者：24人（会場8人、オンライン16人）</p>				
(3) 難病患者等ホームヘルパー養成研修	—	—	—	
			—	—
仙台市における事業の再構築に伴い、休止。				
(4) 介護職スキルアップ研修	年8回	シルバーセンター	自主事業	
			570,000	891,121
<p>介護業務に必要な知識・技術の習得及び意識の高揚を図り、介護職としての資質向上を図るための研修を実施した。</p> <p>◆内 容：高齢者の自立支援と福祉用具の活用、認知症の医学知識、介護技術実習等 ◆対 象：市内福祉関係事業所の介護職員等</p> <p>◆実施回数：8回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止】 ◆参加者：229人</p>				
(5) 介護福祉士国家試験 事前実技試験講習会	—	—	—	
			—	—
介護福祉士の資格取得方法の改正に伴い、実技試験受験者の申し込みが見込めないため休止。				

(6) 生活支援訪問型サービス事業従事者等養成研修 (生活支援介護サポーター養成研修)	—	—	受託事業	
			941,182	941,182
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止。				

※「(1) 認知症介護研修」との共通予算

3 介護に関する相談、情報提供

高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、在宅介護や福祉用具、高齢者の保健福祉サービス等に関する相談、情報提供を行った。

(1) 介護に関する相談、情報提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>①介護に関する相談 要介護者やその家族等を支援するために、福祉用具や介護に関する相談に対応した。</p> <p>◆相談日：シルバーセンター休館日を除く毎日 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月1日～6月17日、3月26日～3月31日閉室】</p> <p>◆相談方法：電話、来所</p> <p>◆相談件数：549件（電話153件、来所396件）</p> <p>◆内容別件数：1,291件（福祉用具795件、介護51件、住宅4件、制度135件、研修4件、就業2件、資格3件、その他297件）</p> <p>②図書等の閲覧・貸出 介護、福祉用具、保健福祉サービス等に関する情報を提供するほか、図書・DVD・ビデオの閲覧・貸出を行った。</p> <p>◆閲覧件数：図書 75件・DVD 10件</p> <p>◆貸出件数：図書 66件・DVD 6件</p> <p>◆保有数：図書1,314冊・DVD 71本・ビデオ 93本（令和3年3月31日現在）</p> <p>③福祉用具の展示</p> <p>◆常設展示：ベッド、床ずれ予防関連用品、排泄用品、生活自助具、車いす等505点</p> <p>◆利用者：2,094人</p>				

※「1(1) 市民向け介護講座」との共通予算

4 地域展開・普及啓発

学校、企業、町内会等の団体からの依頼に応じた講師派遣、講座の企画・実施を通じて、認知症への理解を深めるとともに、介護に必要な知識・技術の普及啓発を行った。

(1) 認知症サポーターの養成等	通年	市内各所	受託事業	
			※	※
<p>認知症についての正しい知識普及、認知症の人や家族の応援、地域における見守り・理解者となる認知症サポーターの養成等を行った。</p> <p>①認知症サポーター養成講座事務局運営 講座開催を希望する学校、企業等からの依頼に応じて、養成研修を修了したキャラバン・メイトの派遣や教材手配を行った。</p> <p>◆実施回数：105回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため24回中止】</p> <p>◆参加者：3,441人</p>				

②認知症パートナー講座

認知症サポーター等を対象に、地域で活躍するために必要な知識・情報を習得するための研修を開催した。

- ◆内 容：グループワーク、認知症当事者の講話、仙台市の社会資源と認知症パートナーの活躍場所の紹介等
- ◆対 象：市内の認知症サポーター等
- ◆実施回数：1回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】
- ◆参加者：17人

③認知症サポーター情報交換会

認知症サポーター等を対象に、地域の最新情報の共有とつながりを広げる場を提供した。

- ◆内 容：取り組みの好事例の紹介、お互いの取り組みについての情報交換等
- ◆対 象：市内の認知症サポーター等
- ◆実施回数：1回
- ◆参加者：20人

(2) 職域等向け介護研修	—	—	自主事業	
			-	-
介護に必要な知識・技術の習得を目的に、職域等（企業、商店組織、介護サービス事業者等）からの希望に応じた研修の実施。 ◆令和2年度実施なし				

※「2(1) 認知症介護研修」との共通予算

公4 要介護認定及び障害支援区分認定に係る認定調査を行う事業	収益	386,679,606円
	費用	387,057,606円
	人件費	311,038,626円
	物件費	76,018,980円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

(1) 要介護認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			73,765,722	73,765,722

仙台市及び他市町村等から委託を受け、介護保険法及び生活保護法に基づく介護サービスの受給要件となる要介護認定のための訪問調査と介護認定調査票の作成を行った。

①仙台市

ア) 介護保険法に基づく要介護（要支援）認定調査

◆受理件数：34,243件（対前年度 3,610件減）

◆実施件数：34,655件（対前年度 1,177件減）

イ) 生活保護法に基づく介護扶助決定のための訪問調査

◆受理件数：233件（対前年度 11件増）

◆実施件数：229件（対前年度 28件増）

②他市町村等

◆受理件数：273件（対前年度 106件減）

◆実施件数：256件（対前年度 62件減）

(2) 障害支援区分認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			2,253,258	2,253,258

仙台市及び他市町村から委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受給要件となる障害支援区分認定のための訪問調査を行った。

①仙台市

◆受理件数：1,730件（対前年度 65件増）

◆実施件数：1,513件（対前年度 77件増）

②他市町村

◆受理件数：2件（対前年度 1件増）

◆実施件数：2件（対前年度 1件増）

【収益事業】

収 1 仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	78,637,800円
	費用	73,801,347円
	人件費	13,164,500円
	物件費	60,636,847円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 仙台市シルバーセンターの管理運営

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			64,610,586	60,636,847

①ホール・研修室等の貸出

◆貸出日数：341日

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月1日～5月31日（交流ホール～6月18日）及び3月26日～3月31日新規利用予約停止及び既予約分利用自粛要請】

◆対 象：福祉団体及び福祉目的以外の催事

◆利用状況：

施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）
交流ホール	51件（40件減）	3,931人（11,334人減）
第1研修室	36件（3件減）	2,016人（1,339人減）
第2研修室	56件（7件増）	1,351人（1,327人減）
第3研修室	263件（91件減）	1,928人（1,130人減）
会議室	232件（125件減）	1,756人（1,758人減）
和室	209件（165件減）	1,425人（2,079人減）
合計	847件（417件減）	12,407人（18,967人減）

②温水プール・浴室・サウナの利用提供

◆貸出日数：269日

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため温水プール4月1日～5月31日及び3月26日～3月31日利用停止並びに浴室・サウナ・採暖室通年利用停止】

◆対 象：60歳以上の高齢者及び障害者以外の方

◆利 用 者：1,231人（対前年度 1,926人減）

③センターの維持管理

◆内 容：市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。

収 2	生活習慣病予防・改善講座及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	28,582,951円
		費用	28,573,855円
		人件費	15,521,441円
		物件費	13,052,414円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 生活習慣病の予防・改善に関する講座

(1) 健康づくり推進事業	通年	健康増進センター	自主事業	
			105,500	96,404
<p>健康度測定受診者及び健康づくり講座参加者を対象に、身体状況の把握や効果測定等を目的として、血液・尿検査を行った。また、身体活動量の目安把握のため、歩数計を配付した。</p> <p>◆利用者：血液・尿検査 28人 尿検査 15人</p>				
(2) 健康づくり講座	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			176,577	176,577
<p>①ヘルスアップセミナー</p> <p>働き盛りの世代に向けて、コロナ禍での健康づくりをテーマにした講座や、肥満や運動不足に起因する生活習慣病の予防を目的とした講座を開催した。</p> <p>○一般市民向け</p> <p>ア) 自宅でできる男の全身筋トレ講座 ◆実施日：令和2年7月18日、26日 ◆参加者数：9人</p> <p>イ) 夏の疲れを癒すコンディショニング ◆実施日：令和2年7月25日、8月2日 ◆参加者数：11人</p> <p>ウ) おうちでできる！ダイエットセミナー ◆実施日：令和2年8月22日（食生活編）、8月29日（エクササイズ編） ◆参加者：延べ28人</p> <p>エ) 自宅でできる筋力トレーニング ◆実施日：令和2年10月31日 ◆参加者数：20人</p> <p>オ) 早めの対策が肝心！フレイル予防の食事のコツ ◆実施日：令和2年10月3日 ◆参加者数：13人</p> <p>カ) あらためて知る高血圧の影響と予防のコツ ◆実施日：令和2年11月7日 ◆参加者：12人</p> <p>キ) 血糖値が気になる方へ日常生活のコツ ◆実施日：食生活編 令和3年1月30日 運動編 令和3年2月6日 ◆参加者：食生活編 27人 運動編 16人</p> <p>○団体向け</p> <p>ク) 見て・聞いて・体験して健康づくりを知る！ ◆実施日：令和3年1月21日、22日 ◆参加者：34人</p>				

- ②メタボリックシンドローム予防教室
働き盛りの世代を対象に、生活習慣の見直しや改善への取り組みを促し、メタボリックシンドローム予備軍の減少と、将来の生活習慣病予防を図るための講座を実施した。
- ア) 新入社員の生活習慣病予防講座
◆実施予定日：令和2年4月9日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
※啓発リーフレット（4種）を送付
- イ) 減量チャレンジ講座
◆テーマ：春のダイエット講座～ウォーキング効果をUP！してめざせ脱メタボ～
◆実施日：令和3年3月6日、13日
◆参加者：延べ 28人

2 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) 施設の利用提供 センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			12,779,433	12,779,433
<p>①施設の利用提供 公益目的事業未使用時の施設を健康づくりの場として提供し、市民の健康づくりを支援した。 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月1日～9月10日及び3月26日～3月31日まで利用停止。人数制限や時間制限を行ったうえで再開した。】</p> <p>ア) 健康情報の提供 イ) 施設利用 ◆対象：16歳以上で運動可能な市民 ◆実施回数：55回 ◆利用者：1,587人（障害者360人、高齢者1,057人、一般170人）</p> <p>②施設利用サポーターの活用【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】</p> <p>③センターの維持管理 公益目的事業以外に係るセンターの維持管理を行った。</p>				